

待ちに待った給食
ごはん かつおフライ
さつまいもサラダ
豆腐のみそ汁

ほぼ日刊 夢の華 C^カa^ラr^ッa^ト+

第767号

神町中学校 夢色通信社
令和2年11月30日

大願成就



28日(土)、神町中学校の3学年行事が行われた。予定されていた「合格祈願餅つき」は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、大願成就を願い3年生全員で合格の丸印をつかって記念撮影が行われ、その後クラス毎の写真撮影も行われた。写真撮影終了後に「知恵の鉛筆」と「おこわ」が3年生に配布され、決意を新たに体育館を後にした。細矢3学年委員長から「10月25日(大安)に亀岡文殊に参拝し、3年生全員の合格を祈願してきました。」と、伊藤PTA会長からは「ちょっとしたハプニングがあり、神町中学校は2回も祈祷(きとう)してもらいました。きっと、全員合格すると思います。」とのお話がありました。矢萩虹空さんと高橋心結さんは「志望校に合格できるように頑張りたいです。」と、浅岡琉成くんは「志望校に合格できたら、高校でもいろいろなことに挑戦してみたい。」と決意を語ってくれた。写真撮影の待ち時間に勉強をしている生徒、学年行事の後に教室で勉強をしている生徒もいて、受験生としての自覚を感じる学年行事となった。

「意を宣(の)る」

「いのり」の語源には諸説ありますが、「意を宣(の)る」という説があります。自分の意志や行動を宣言するという意味で、自分の生命を感謝し、見守ってもらう事が祈りの本来の意味とされています。

学業成就では「合格させてください」と祈るのではなく「合格できるように勉強します」ので見守ってください」と祈るのだそうです。



です。商売繁盛、恋愛成就なども同じで、あくまでも行動するのは自分なのだという事をお忘れなく!

亀岡文殊(山形県高畠町)

「三人寄れば文殊の知恵」と言われるように、文殊菩薩(もんじゅぼさつ)は知恵をつかさどる神様です。



亀岡文殊(807年創建)

は、奈良県の安倍文殊院(あべもんじゅいん)、京都府の智恩寺(ちおんじ)とともに、日本三文殊の1つに数えられています。「知恵」とは「勉強」だけに限ったものではなく生きていくために必要なもので、知恵の文殊様は、家内安全、交通安全、商売繁盛など、生活全般の知恵を授けてくるとも言われています。

